外付けデバイス
ユーザ ガイド

初版：2010 年 1 月

製品番号：606080-291

製品についての注意事項

このユーザ ガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピータで対応していない場合もあります。

目次

1 USB デバイスの使用

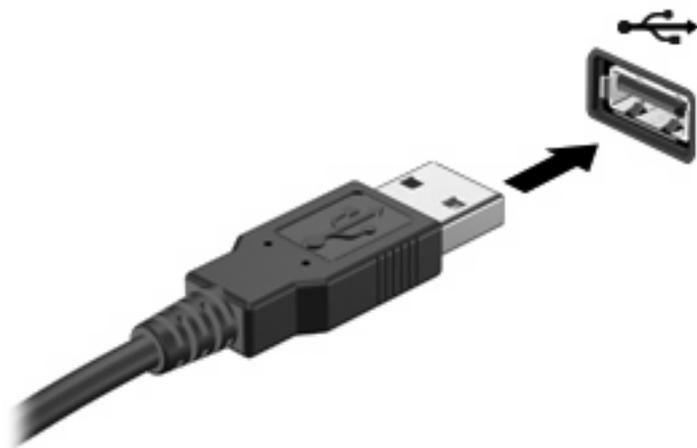
USB（Universal Serial Bus）は、USB キーボード、マウス、ドライブ、プリンタ、スキャナ、ハブなどの別売の外付けデバイスを接続するためのハードウェア インタフェースです。デバイスは、コンピュータまたは別売のドッキング デバイスに接続することができます。

USB デバイスには、追加サポート ソフトウェアを必要とするものがありますが、通常はデバイスに付属しています。デバイス固有のソフトウェアについて詳しくは、ソフトウェアの製造元の操作説明書を参照してください。これらの説明書はソフトウェアに含まれていたり、ディスクに収録されていたり、製造元の Web サイトで提供されていたりする場合があります。

モデルによって、コンピュータには最大 4 つの USB コネクタがあり、USB 1.0、USB 1.1、USB 2.0 の各デバイスに対応しています。 別売のドッキング デバイスまたは USB ハブには、コンピュータで使用できる USB コネクタが装備されています。

USB デバイスの接続

△ **注意：** USB コネクタの損傷を防ぐため、USB デバイスの接続時に必要以上の力を加えないでください。

▲ USB デバイスをコンピュータに接続するには、デバイスの USB ケーブルを USB コネクタに接続します。

デバイスが検出されると音が鳴ります。

注記： USB デバイスを初めて接続した場合は、デバイスがコンピュータによって認識されたことを示すメッセージが通知領域に表示されます。

USB デバイスの取り外し

△ **注意：** 情報の損失やシステムの応答停止を防ぐため、以下の操作を行って USB デバイスを安全に取り外します。

注意： USB コネクタの損傷を防ぐため、USB デバイスの取り外し時にケーブルを引っ張らないでください。

USB デバイスを取り外すには、以下の操作を行います。

1. タスクバーの右端の通知領域にある**[ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す]**アイコンをクリックします。

   注記： タスクバーに[ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す]アイコンを表示するには、**[隠れているインジケーターを表示します]**アイコン（通知領域の左側にある矢印）をクリックします。

2. 一覧からデバイス名をクリックします。

   注記： ハードウェア デバイスを安全に取り外すことができるというメッセージが表示されます。

3. デバイスを取り外します。

USB レガシー サポートの使用

USB レガシー サポート（初期設定で有効に設定されています）を使用すると、以下のことができます。

- コンピュータの起動時、または MS-DOS®ベースのプログラムやユーティリティでの、コンピュータの USB コネクタに接続された USB キーボード、マウス、またはハブの使用
- 別売の外付けマルチベイまたは別売の USB 起動可能デバイスからの起動または再起動

USB レガシー サポートは出荷時の設定で有効になっています。USB レガシー サポートを無効または再び有効にするには、以下の操作を行います。

1. コンピュータを起動または再起動し、[Press ESC key for Startup Menu]というメッセージが表示されている間に esc キーを押します。
2. f10 キーを押して、[Computer Setup]を開きます。
3. ポインティング デバイスまたは矢印キーを使用して、**[System Configuration]**（システム コンフィギュレーション）→**[Device Configurations]**（デバイス構成）の順に選択します。
4. USB レガシー サポートを無効にするには、[USB legacy support]（USB レガシー サポート）の横の**[Disabled]**（無効）をクリックします。

   または

   USB レガシー サポートを有効にするには、[USB legacy support]の横の**[Enabled]**（有効）をクリックします。
5. 設定を保存して[Computer Setup]を終了するには、画面の左下隅にある**[Save]**（保存）アイコンをクリックしてから画面に表示される説明に沿って操作します。

変更した内容はコンピュータの再起動時に有効になります。

2　1394 デバイスの使用

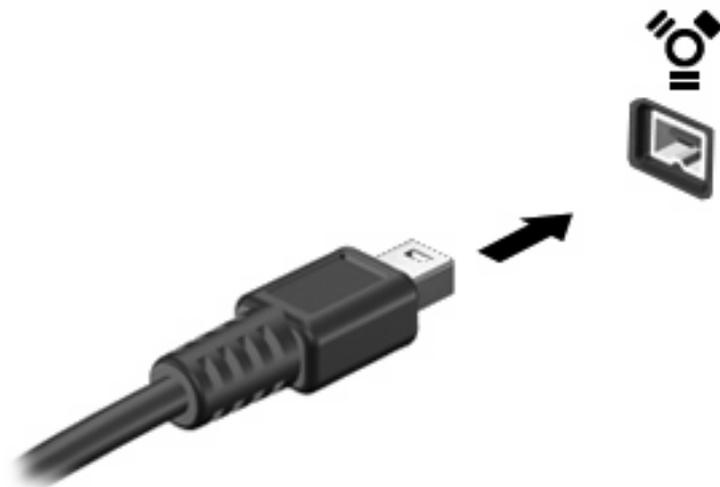
IEEE 1394 は、高速マルチメディア デバイスまたは高速記憶装置をコンピュータへ接続するためのハードウェア インタフェースです。スキャナ、デジタル カメラ、およびデジタル ビデオ カメラは、1394 による接続が必要な場合があります。

1394 デバイスには、追加サポート ソフトウェアを必要とするものがありますが、通常はデバイスに付属しています。デバイス固有のソフトウェアについて詳しくは、ソフトウェアの製造元の操作説明書を参照してください。これらの説明書はソフトウェアに含まれていたり、ディスクに収録されていたり、製造元の Web サイトで提供されていたりする場合があります。

コンピュータの 1394 コネクタは、IEEE 1394a デバイスもサポートしています。

1394 デバイスの接続

△ 注意： 1394 ポート コネクタの損傷を防ぐため、1394 デバイスを接続するときは無理な力を加えないでください。

▲ 1394 デバイスをコンピュータに接続するには、デバイスの 1394 ケーブルを 1394 コネクタに接続します。

デバイスが検出されると音が鳴ります。

1394 デバイスの取り外し

△ 注意： 情報の損失やシステムの応答停止を防ぐため、以下の操作を行って 1394 デバイスを安全に取り外します。

注意： 1394 コネクタの損傷を防ぐため、1394 デバイスの取り外し時にケーブルを引っ張らないでください。

1. タスクバーの右端の通知領域にある**[ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す]**アイコンをクリックします。

   注記： [ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す]アイコンを表示するには、**[隠れているインジケーターを表示します]**アイコン（通知領域にある矢印）をクリックします。

2. 一覧からデバイス名をクリックします。

   注記： ハードウェア デバイスを安全に取り外すことができるというメッセージが表示されます。

3. デバイスを取り外します。

3 ドッキング コネクタの使用

ドッキング コネクタを使用して、コンピュータを別売のドッキング デバイスに接続できます。別売のドッキング デバイスには、コンピュータを装着すると使用できるポートおよびコネクタが装備されています。

索引

記号/数字

U

け

こ

と

は